



創立 150 年

石積っ子

教育目標 **さいごまでやりぬく子 からだをきたえる子**

もとめて学ぶ子 ともを大切にする子

坂本小だより 令和6年度 4月号

児童数627名 (25クラス)

坂本小HP <http://www.otsu.ed.jp/skmt/>

150年の歴史をつなぐ ～子どもたちの笑顔が輝く坂本小～

ご入学・ご進級おめでとうございます

今春、4月8日。新1年生117名の子どもたちを迎え、全校児童627名、職員56名で令和6年度の坂本小学校がスタートしました。坂本小学校の子どもたちには、新たなステージで、様々な変化を前向きに受け止め、自分の魅力を発揮して「心豊かに たくましく」育ててほしいと願っています。

去る3月に創立150周年を迎えた今年も、合言葉は『自分大好き 友達大好き さかもと大好き』です。地域の学校として150年もの長きに渡り歴史と伝統を積み上げてきた坂本小は、引き続き地域に根ざしてその拠点的な役割を果たします。どうか今年度も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



ありのままを受け入れる「自分大好き」

新たな年度がスタートする節目の時期は、皆が期待とともに何かしらの不安も抱えます。新しい環境(学年、学級、職場)がこの先ずっと順風満帆ならよいのですが、そうもいかないのが現実。早々につまずいてしまうことやこなはずではなかったのと思う出来事も待ち受けているでしょう。そんな時にこそ、人生を豊かに過ごすためのチャンスと捉え、明るく前向きな気持ちで乗り切ることができる自分でありたいと思っています。

そのためには、まず自分の長所(得意や美点)も短所(苦手や欠点)も含めたありのままの自分自身を大好きにすることが大切です。私自身、少しの長所もあるとは思いますが短所の方が多く人間です。しかし、その短所にとらわれ過ぎていると、決して前向きな気持ちになれず自信も持てません。自分のよくない部分を自覚して補いつつ、持ち味を發揮しようと心がけることで前向きに考えるようにしています。つまり、長所も短所もあるありのままの自分を受け入れて「自分大好き」になっているということです(ちょっと自分を好き過ぎるのも欠点かも知れませんか)。

そして「自分を好きになる」そのことが、周りの人や物事への苦手意識や違和感に対しても大らかな捉え、柔軟な見方に繋がり、こころ穏やかに前向きな気持ちで対処することができます。つまり、新たな環境下で当然のように降りかかる失敗や困難、つまずきに対して人生の糧と捉え、前進するための行動に移すことができるというわけです。

是非、坂本小の子どもたちにはありのままの自分自身を受け入れ「自分大好き」の一步を踏み出してほしいものです。

【校長 上畠 憲一】

<令和6年度 職員紹介>

※氏名太字下線は新転任者です。どうぞよろしくお願いたします。

校長	事務	青空1	3-1
教頭	事務	青空2	3-2
教務主任	用務	青空3	3-3
教務(生徒指導)	特支多人数AS	青空4	4-1
子ども支援	特支多人数AS	青空5	4-2
児童支援	特支多人数AS	通級教室	4-3
児童支援	特支多人数AS	1-1	5-1
教科専科	生活支援員	1-2	5-2
教科補充	生活支援員	1-3	5-3
教科補充	育休	1-4	6-1
養護教諭	育休	2-1	6-2
こころとからだ	育休(1学期)	2-2	6-3
拠点校指導	SC(市)	2-3	SSS
初任者研修補充	SC(県)	2-4	ALT

※ ふれあいメンバー大募集(再掲)

毎週月曜水曜の昼休みに、子どもたちとふれあいルームで一緒に遊んだり話したりして下さる「ふれあいメンバー」を随時募集しています。保護者、地域の方ならどなたでも、そして都合のつく日だけでも歓迎です。お手伝いいただける方、関心をお持ちの方は学校(教頭、もしくは地域コーディネーター)までお伝えください。電話、来校どちらでも結構です。



<4月、5月の主な学校行事 4/8現在>



月	火	水	木	金	土	日
4/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12 『山王祭』	13 『山王祭』	14 『山王祭』
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29 昭和の日	30	5/1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日
6 振替休日	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	6/1	2

<令和6年度年間予定(4/8現在)> 変更になることもあります。毎月の通信等でご確認ください。

【1学期】	【2学期】	【3学期】
-------	-------	-------

令和6年度学校経営構想(抜粋)

学校の使命(目指す学校像)		
歴史と伝統を継承しなければならない地域に対して、相互方向の参画をすることで地域との協働・活性化の 拠点的な役割 を果たす 「あってよかった」	共に子どもを育てるパートナーとしての 家庭 に対して、情報交流・共有し合うことで、揺るぎない子育てができるよう 支援する役割 を果たす。 「行かせてよかった」	未来を担う子どもたちを育成する 教師 に対して、専門性を生かせる場を提供することで、自ら意欲的に向上し、やりがいを持たせられる 居場所としての役割 を果たす。 「勤めてよかった」
坂本小コミュニティの大目標(学校・地域・家庭) 150年の歴史をつなぎ、学校・地域・家庭が連携して自立した子どもを育成する ～自分大好き 友達大好き さかもと大好き～		学校教育目標(目指す子ども像) 「心豊かに たくましく」 様々な変化を前向きに受け止めて自己実現できる子 自尊感情(自己肯定感)を高める！ 自分自身を信頼し自信を持つ(自立)！ さいごまで からだをきたえ もとめて学び ともをたいせつ

重点事項

さいごまでやりぬく	からだをきたえる	もとめてまなぶ	とも(人)をたいせつにする
『5つの心得』の徹底 (あいさつ・はきもの・そうじ・時間・人)	◇体育授業の充実 ◇日常の運動習慣 ◇健康教育、 食育 ◇安全・防災教育	◇坂小スタンダードの発展 ◇ 読書力 を高める ◇ 言葉で表現する力 をつける ◇ICT活用力 ◇ 教科担任制と交換授業	◇インクルーシブ教育の充実 ◇開かれた学校の実現 ◇ 150年の歴史をつなぐ ◇特色ある学校づくり ◇地域・保護者との協働実践 ◇ 歴史・人・文化と触れ合う

方策(具体的教育活動)

さいごまでやりぬく	からだをきたえる	もとめてまなぶ	とも(人)をたいせつにする
毎月の重点とふりかえりによる『5つの心得』の徹底 (見える化による意識化) ○あいさつ ○はきもの ○そうじ ○時間 ○人	◇主体的な活動を大切に した授業 を意識し、単元をまとまりとして捉える「 滋賀県型指導案 」の活用 ◇大津体操の活用 ◇大津市スポーツランキングへの挑戦 ◇食育(給食の習慣) ◇命を守る安全・防災教育	◇単元を通して めあてとふりかえりの運動 した主体的な学びのある授業 ◇学力分析に基づいた 習熟度別課題(学習) の提供 ◇家庭と連携した 家庭学習の改善 ◇ 読み優先の漢字学習 による読書力の向上 ◇ 読書力を高める図書館教育の充実(電子図書 の活用) ◇教科担任制の拡大	◇自己有用感のある学級・学年・学校、いじめを無くす 人権感覚の向上 ◇校務分掌を見直し、 時間確保を図り、一人ひとりに寄り添い、児童理解を深める。 ◇ ふれあいルームの環境整備と校内ウイング的役割の実現 ◇特別支援学級への 全職員 の参加 ◇ 地域学習 の充実